

水の輪混声合唱団第43回定期演奏会

ほかに何もいない…。
生きている。それでいいんだ。

正教会聖歌

作曲 ボルトニャンスキー他

<混声合唱組曲>

太陽と海と季節が

作詩：高野民雄／作曲：森山至貴

<ポップスステージ>

たしかなこと（小田和正）

編曲：横山潤子

星空のディスタンス（THE ALFEE）

編曲：田代吉美

君は薔薇より美しい（布施明）

編曲：田中達也

真夏の夜の夢（松任谷由実） 他

編曲：田中達也

<混声合唱のための童謡メドレー>

いつの日か

編曲：源田俊一郎

指揮：柴山 正雄 / 柴山 秀明

ピアノ：三平 順子

2017年6月18日（日）

開場15：00／開演15：30

小金井 宮地楽器ホール 大ホール

（小金井市民交流センター JR武蔵小金井駅南口）

入場料 1,000円（全席自由／中学生以下無料）

※施設内にお客さま用駐車場はございません。

<お問い合わせ> ticket@mizunowa.net（チケット申込先）

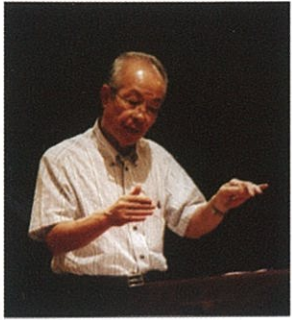
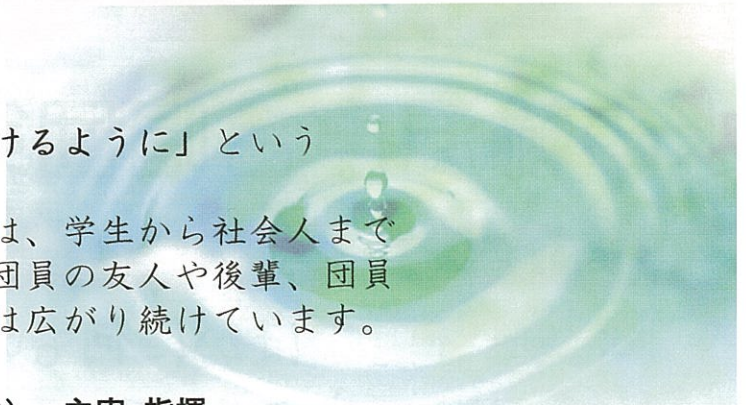
090-9970-7997（木島）

<水の輪ホームページ> <http://mizunowa.net/>

水の輪混声合唱団という名称は、

「水の輪のように、合唱の輪が広がり続けるように」という
願いを込めて名付けられました。

中学校のコーラス部から始まった水の輪は、学生から社会人まで
幅広い年齢層で構成されるようになり、団員の友人や後輩、団員
の子どもが入団するなど、今も合唱の輪は広がり続けています。



柴山 正雄 (しばやま まさお) 主宰・指揮

愛知教育大学音楽科卒業。

1961年上京。1965年頃、教鞭をとっていた小金井二中のコーラス部とその卒業生をメンバーに水の輪混声合唱団の前身を発足。1969年に転勤した三鷹三中でも合唱の普及に努め、1973年に都の連合音楽会で小金井二中と三鷹三中が合同で『第九』を演奏し大成功を収める。その仲間が「今後も一緒に歌い続けていきたい」と、1975年3月に第1回定期演奏会を開催。1983年には小平五中に転勤し、その卒業生も水の輪に加わり始める。在職中より、都中学校音楽教育研究会副会長、北多摩中学校音楽教育研究会会長、全日本合唱教育研究会理事長を務める。

1999年、三鷹三中嘱託を最後に退職。ハリストス正教会東京復活大聖堂（通称ニコライ堂）元聖歌隊指揮者。



柴山 秀明 (しばやま ひであき) 指揮

国立音楽大学声楽科卒業。1996年～2001年、ミラノに留学。

オペラ、ミュージカル、コンサート、演劇等色々な舞台と様々なキャラクターを経験。現在はオペラ活動のほかにオペレッタ、ミュージカル、役者、声優、ナレーション、CMラジオドラマ、海外ドラマ（サブリナ）、洋画吹き替え（ジョニー・デップ主演「チャーリーとチョコレート工場」、「コープスブライド」他）等、声・演技を生かした様々なジャンルのパフォーマンスに積極的に参加。ミュージカル等の企画、演出などを手がけコーラスの指揮、指導等も多数取り組んでいる、またタレント養成でも信頼は厚く、歌手役者、声優等へのヴォイストレーナーとしても、高い評価を得ている。

藤原歌劇団準団員。ヴォーカールスクールStudio-SheeBA主宰。日本指揮者協会実行委員。ミュージカル等の企画、演出など手がけコーラスの指揮、指導等も多数取り組んでいる。



三平 順子 (みひら じゅんこ) ピアノ

国立音楽大学音楽学部作曲科卒業。在学中より学内外の演奏会での委嘱作品を発表。

管弦打楽器、声楽の伴奏活動、音楽鑑賞教育で小中高校を訪問演奏。

卒業後、映画音楽・歌曲・管楽器アンサンブル、地下鉄博物館キャラクターソング等の作曲、TVCM作曲演奏、NHKドキュメンタリー番組や新設校校歌の編曲等を手掛ける。チャペル挙式、礼拝でのパイプオルガン演奏、ディナーショー等様々なイベント、コンサートであらゆるジャンルの演奏活動をする。

パールプロデュース所属。

山野楽器、Key note音楽教室 受験コース、ソルフェージュ講師。



<アクセス>

小金井 宮地楽器ホール(小金井市民交流センター)

〒184-0004

東京都小金井市本町6-14-45

TEL: 042-380-8077

FAX: 042-380-8078

●JR中央線 武蔵小金井駅前(南口徒歩約1分)

●小田急バス、関東バス、西武バス、京王バス「武蔵小金井駅」下車徒歩約1分

※ 当施設には駐車場がございません。近隣の有料駐車場をご利用下さい。